

会計別予算額

会計名	平成 28 年度予算額	前年度比
一般会計	120 億 389 万円	4.0%
特別会計	103 億 898 万円	8.3%
国民健康保険事業	34 億 5,659 万円	0.0%
後期高齢者医療事業	7 億 1,010 万円	3.1%
介護保険事業	29 億 3,072 万円	0.4%
下水道事業	22 億 44 万円	△ 2.2%
農業集落排水事業	1 億 6,105 万円	0.3%
工業団地造成事業	8 億 5,008 万円	1789.1%
企業会計（水道事業）	7 億 1,502 万円	△ 3.1%
総合計	230 億 2,789 万円	5.6%

用語解説

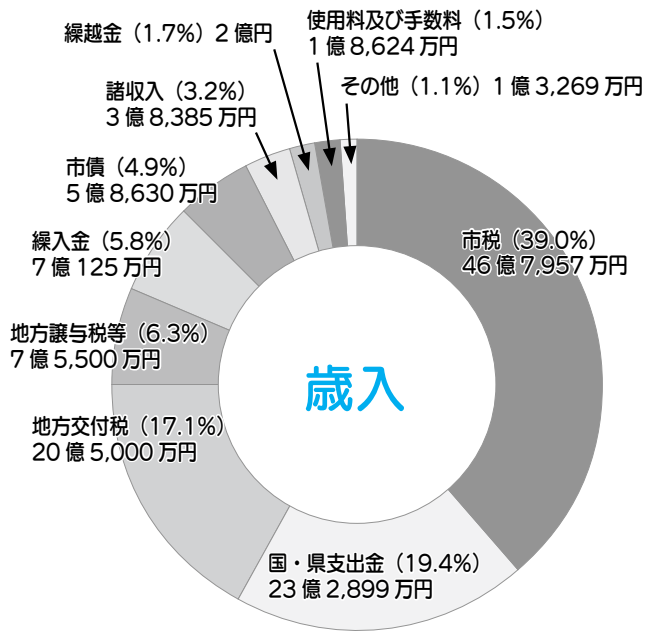
- 一般会計**……市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
- 特別会計**……特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計です。
- 企業会計**……民間企業と同じように、独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。
- 市 税**……市民の皆さんが納めた税金で、固定資産税、市民税、軽自動車税、市たばこ税を総称したものです。
- 国・県支出金**……いろいろな事業に対する国や県からの補助金、委託金などです。
- 地方交付税**……全国の市町村が等しく行政事務を行えるよう、市の財政力に応じて国から交付されるお金です。
- 地方譲与税等**…国税として徴収された特定の税收を一定の基準により市町村に譲与される税金や各種交付金などです。
- 民生費**……高齢者、障がい者、児童の福祉や生活保護に使われます。
- 土木費**……道路、公園、市営住宅などの建設や管理に使われます。
- 総務費**……市の全般的な管理、企画や選挙、戸籍・住民票事務などに使われます。
- 教育費**……小・中学校・公民館の運営や、文化・スポーツの振興に使われます。
- 公債費**……借り入れた市債の元金・利子などの償還に使われます。
- 衛生費**……市民の健康保持、ごみ処理や環境保全に使われます。
- 商工費**……商業や工業、観光の振興に使われます。
- 消防費**……消防、救急活動に使われます。
- 農林水産業費**…農業や林業、水産業の振興に使われます。
- 扶助費**……社会福祉制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などの支援に必要な経費です。
- 物件費**……委託料、光熱水費、消耗品費などの経費です。
- 繰出金**……一般会計から特別会計へ繰り出される負担金などの経費です。
- 人件費**……職員の給与や議員への報酬などの経費です。
- 補助費等**……負担金、補助金などの経費です。
- 普通建設事業費**…道路や公園、学校など公共施設を整備するための経費です。

一般会計

120 億 389 万円

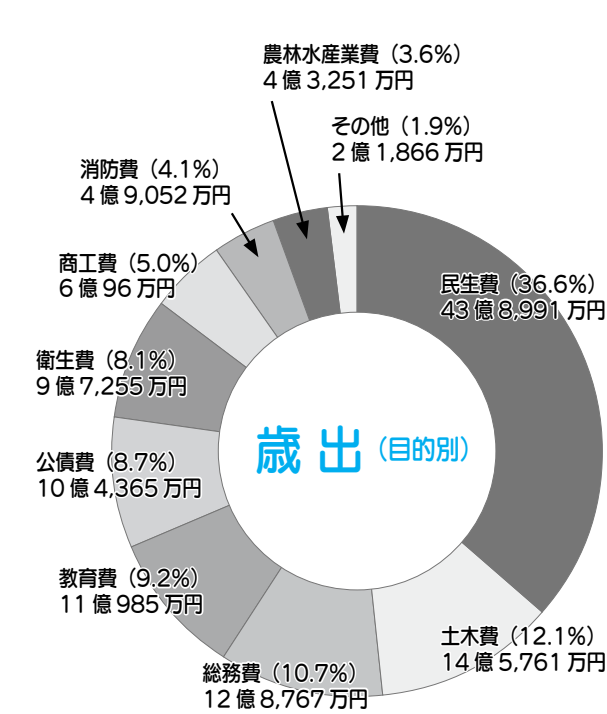
歳入 revenue

（ ）内は構成比



歳出 expenditure

（ ）内は構成比



一般会計・特別会計・企業会計を合わせて

総額 230 億 2,789 万円

■歳入の特徴

景気回復により個人市民税、固定資産税は増収が見込まれるものの、法人市民税は税率改正によって減額となることから、市税全体では前年度と比較して0.5%減としました。

一方で、第4次総合計画に掲げる諸施策の実現に向けて、市債については、交付税措置率の高いものに限定した発行にとどめるとともに、財政調整基金や公共施設整備基金の取り崩しなどにより財源の確保に努めました。

■歳出の特徴

総合計画に掲げるまちづくりの将来像「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」を目指し、市民生活の向上や社会基盤の整備、産業の振興、教育文化の向上などを図る施策に取り組みます。

まず、第2子の保育料等完全無料化や科学・理数教育の推進、夢の教室や体力向上推進事業など、財政面・精神面など多方面から子育て支援策を充実します。

また、産前産後サポート事業、働き世代からの健康寿命延伸事業、がん検診無料クーポン券の配布拡大、キラリン健康ポイント制度の導入、各種食育事業など、乳幼児から高齢者まで、すべての市民の健康寿命延伸への取り組みを推進します。

一方、地方創生に向けた活性化策として、富山湾岸クルージング、ダイビングスポットの整備、特産物の生産推進、婚活支援事業など、賑わいの創出と定住人口の増加に努めます。

加えて、安全快適な市民生活の実現に向けて、市有建物の解体、屋内練習場の実施設計、上下水道事業や道路などの整備、浸水被害対策の着実な促進を図ることとしています。

※8～9ページで、実際にどのような事業を行うか、主なものをご紹介します。

平成28年度の一般会計は120億389万円で、前年度に対して4.0%（4億5822万円）増、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は110億2400万円で、前年度に対して7.5%（7億6587万円）増となりました。また、一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、前年度に対し5.6%（12億2409万円）増となっています。

平成28年度予算は「子ども第一主義」を基本とした、子どもを産み育てやすい環境づくりの一層の推進や「健康寿命延伸都市」を目指して、食育の推進やスポーツの振興など、総合計画に掲げる「ひと・まち・産業が元気なまち 滑川」を実現するための積極型予算として編成しました。

主な事業

平成28年度予算のうち、
実際にどのような事業
を行うのか、新たな取り組みを
中心にご紹介します。
(☆は新規・拡充事業)

「ひと」が元気な まちづくり

第2子の保育料等 完全無料化

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、すべての第2子の保育料や幼稚園授業料などを無料にします。(所得制限なし)

安心子育て応援事業

1400万円
妊娠から出産、子育て、小・中学生の教育までの支援制度をまとめた『子育て支援ガイド』や子育て支援ポータルサイトを作成します。

産前産後 安心サポート事業

150万円
妊娠間もない時期から安心して子育てができるよう、助産師などの専門職による訪問・参加型の事業を実施し、妊産婦の孤立・育児不安の解消を図ります。

子ども・妊産婦医療給付

1億1394万円

妊産婦および中学校
修了前までの子どもの
入院・通院医療費を無
料にします。
(所得制限なし)



児童手当支給

5億6300万円

中学校修了前までの子どもの
養育者などに手当を支給します。

障がい者福祉利用券 などの給付

457万円

在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシーの乗車チケット、「コミュニティバスの乗車券を給付します。

働き世代からの 健康寿命延伸事業

50万円

働き盛りである青壮年期の市民を対象とした生活習慣病の予防に関する普及啓発などを実施します。

健康増進事業

6633万円

市民の健康増進を図るため、健康手帳の配布や健康教室、各種健康診査などを実施します。また、これまで40歳に配布していた乳がん検診無料クーポン券を、対象を拡大して50歳、60歳にも配布します。

GO!50!がん検診 強化事業

1505万円

50歳から5歳刻みに75歳までの全市民を対象に、胃、肺、大腸がん検診の無料クーポン券を配布し受診率の向上を図ることで、健康寿命延伸のまちづくりを目指します。

医療 療対策事業

5000万円

市内唯一の公的病院である厚生連滑川病院へ医療体制維持のための費用および病院の電子カルテシステム導入に対する費用を助成します。

食育推進のための事業

337万円

海の食育事業やキッズ料理教室、体験型食育教室、教育ファーム、なめりかわ産とれたて喫茶などを継続して実施するとともに、新たに、家庭で実践できる料理メニュー表の作成など、さらなる食育の推進を図ります。

科学・理数・ものづくり 教育推進事業

7067万円

理科観察実験アシスタントの配置や専門講師による体験型出前授業の実施、理数教育備品の整備など、科学・理数教育を充実し、ものづくりのまち滑川にふさわしい人材育成を図ります。

本とのふれあい推進事業

135万円

子ども図書館において、「おはなしかい」や「映写会」の開催、4力月健診時にお子さんへ本をプレゼントする「ブックスタート事業」などを実施します。

夢の教室開催

255万円

スポーツ選手などが「夢先生」として子どもに夢を持つことの大切さを教える「夢の教室」を小学5年生に加え、中学2年生にも対象を拡大して開催します。

未来のオリンピック選手 育成事業

100万円

滑川市から未来のオリンピック選手を輩出するため、トップアスリートによる講演・実技指導やトレーニングスクールなどを実施します。

滑川市民体育祭開催

100万円

スポーツ・健康の森公園において地区対抗の大運動会を開催します。(第2回)

スポーツ・健康づくり 推進事業

200万円

スポーツを通じた健康増進の意識の醸成や運動・スポーツへの興味・関心を持つてもらうため、キラリン健康ポイント制度を導入し、各種イベントの開催やウォーキングコースの環境整備を実施します。



屋内練習場建設事業

1000万円

屋内練習場建設に係る実施設計を行います。

森林整備対策事業

501万円

「水と緑の森づくり税」を財源とした里山林の整備や、森林病害虫対策などを進めます。



工業振興対策

5400万円

工業振興を図るため、指定地域内における工場の新増設などに対して、固定資産税相当額を補助します。また、工場の電気・水道・情報通信設備などの整備・増強にかかる費用に対して補助します。



工業団地造成事業

8億5008万円

安田工業団地(第4期)に係る用地買収、造成工事などを実施します。また、栗山地内の用地買収を実施します。

「まち」が元気な まちづくり

婚活 婚活支援事業

383万円

独身男女の出会いや結婚のきっかけづくりとして、固定メニューによる通年活動の実施やスポーツを通じた婚活イベントを開催します。

コミュニティバス運行

3814万円

地域間の交流促進や高齢者など市民の交通手段を確保するため、年末年始の3日間(12月31日～1月2日)を除いて毎日運行します。

観光誘致事業

3903万円

「キラリングルメの森」の開催や「どんどん焼き隊」による「当地グルメのPR」などに取り組めます。また、シャワー付き更衣室の設置などダイビングスポットを整備します。



観光 光遊覧船運航費

2387万円

市所有の観光遊覧船「キラリン」によるほたるいか海上観光や富山湾岸クルージング、小・中学生の体験学習を行います。



橋梁、道路付属施設 長寿命化事業

8300万円

長寿命化計画および点検結果に基づいて、橋梁や街灯・標識などの道路付属施設を計画的に改修します。

江尻高月線道路改良事業

8000万円

歩行者や車交通の安全を図るため、市道江尻高月線の道路拡幅工事を進めます。

都市計画街路整備事業

4804万円

沖田川放水路事業の平成28年度完了に伴い、都市計画道路加島町下島線の道路改良工事を再開します。

駅前再開発事業調査

100万円

中滑川駅前および解体を行う駅前住宅の跡地の再開発について調査研究を実施します。

まちなか再生事業

2290万円

まちなかの賑わいづくりのため、人口集中地区での住宅を取得される方や小売業などの開業をされる事業主の方などへの補助を引き続き実施します。

空き家対策推進事業

420万円

空き家などの適切な管理や活用促進を図るため、所有者調査や必要に応じて緊急安全措置工事などを実施します。

運動公園整備事業

7240万円

市民の憩いの場として、前年度から滑川運動公園「堀江自然ふれあい広場」を整備しており、本年度は敷地造成や張芝、植栽などを実施します。また、有金球場と堀江球場のフェンス改修工事も行います。

豊かな農村づくり 推進事業

1800万円

肥沃な土づくりによる品質向上対策や地域特産物の生産推進などにより、総合的な農業振興を図ります。

「産業」が元気な まちづくり